


## 令和2年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院人文社会系研究科・文学部	
氏 名	小松 美彦	
職 名	教授	
本学在職期間	平成30年5月～令和3年3月	
所 属	死生学・応用倫理センター	
専 門 分 野	科学史・科学論, 生命倫理学, 死生学	
略 歴	<p>昭和57年3月 本学教養学部基礎科学科卒業</p> <p>平成元年3月 本学大学院理学系研究科博士課程単位取得退学（科学史・科学基礎論専攻）</p> <p>平成6年4月 玉川大学文学部助教授</p> <p>平成12年4月 東京水産大学水産学部助教授</p> <p>平成14年3月 東京水産大学水産学部教授</p> <p>平成15年10月 東京海洋大学海洋科学部教授（東京水産大学と東京商船大学が統合）</p> <p>平成24年4月 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授（東京海洋大学が大学院大学に改組）</p> <p>平成25年4月 武蔵野大学教養教育部会教授</p> <p>平成27年4月 博士（学術）（本学総合文化研究科）の学位を取得</p> <p>平成30年5月 本学大学院人文社会系研究科教授</p>	
研 究 内 容	<p>小松美彦『生権力の歴史—脳死・尊厳死・人間の尊厳をめぐる』青土社, 2012年.</p> <p>小松美彦（聞き手：今野哲男）『増補決定版 「自己決定権」という罫—ナチスから新型コロナウイルス感染症まで』現代書館, 2020年.</p>	